

特別支援教育専攻

募集人員
30名

多様性を理解し、子どもの個性を見つめる。

特別支援教育専攻では、一人ひとりの子どもの特性を理解し特別な配慮を実践できる教員を目指します。特別支援学校、あるいは小・中学校の特別支援学級の教員として、一人一人の子どもの特性に対応した指導・支援を工夫していく力を培っていきます。特別支援教育専攻では、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域の教員免許状を取得できます。また、その基盤として小学校の教育に関するカリキュラムを位置付けています。

4年間の学び

1、2年次には、特別支援教育の概論のほか、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域すべての障害について、指導法や心理・生理・病理学等を広く学びます。3年次からは、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由の4領域から一つの領域を選択し、学びを深めていきます。また、特別支援学校、小学校、福祉施設等の学外実習等を通して、実践力を高めます。



■ 2022年1年次前期の時間割 (例)中学校教諭免許教科「家庭」を選択した場合

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	教育原論	食物学Ⅰ	初等体育科 教育内容A		発達と学習の 心理学
2時限	英語Ⅰ	日本国憲法	初等家庭科 教育内容B		特別支援 教育基礎
3時限	初年次演習		この時間を使って「学校体験活動入門」の事前指導やガイダンスを行なうことがあります。		初等国語科 教育内容A
4時限	キャリア デザインⅠ	情報教育入門		家庭経営	初等英語科 教育内容A
5時限	キャリア デザインⅠ				知的障害者の 教育課程・指導法

■ 主な授業科目

- 特別支援教育基礎
- 初年次演習
- 各障害領域の教育課程・指導法
(例:知的障害者の教育課程・指導法)
- 言語障害者教育総論
- 各障害領域の心理・生理概論
(例:聴覚障害者心理・生理概論)
- 発達障害者教育総論
- 各障害領域の自立活動
(例:肢体不自由者の自立活動)
- 重複障害者教育総論
- 各障害領域のアセスメント
(例:視覚障害者のアセスメント)

取得できる免許

〔卒業要件に含める免許状〕
特別支援学校教諭一種免許状
小学校教諭一種免許状

〔所定の科目履修で可能とする免許状〕
中学校教諭二種免許状^(※)
幼稚園教諭二種免許状

※ 入学手続き時に「中学校教諭二種免許状の希望教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語)」に基づき、大学が決定します。
できる限り希望に沿うように各教科への割り振りを行いますが、特定の教科に希望が集中することなどにより、第1希望の教科を履修できない場合があります。

先輩Voice



特別支援学校
教員養成課程4年
静岡県立
磐田南高等学校出身

視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の特別支援教育5領域を網羅。

大学によっては学べない領域がありますが本専攻では障害5領域全ての授業が開講されていることは大きな魅力。またボランティアなどで障害のある子どもたちとかかわる機会がたくさんあり、さまざまな視点で支援や配慮について考えることができます。私は特に視覚・聴覚障害教育に関心が高く、活用できる教材が限られる中でどう工夫や配慮をしていくべきかを学んでいます。点字の授業では歴史や実用例にも触ることで、より深い学びが得られました。全ての子どもが学びやすい環境づくりに尽力したいです。

*学生の所属は改組前の名称です